
私が君を好きな理由

ゆんゆん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私が君を好きな理由

【Nコード】

N8907Y

【作者名】

ゆんゆん

【あらすじ】

ずっと幼なじみの鷹島翔のことが大好きだった主人公の花。何においても完璧な翔にはどうやら好きな人がいるらしくて…？青春コメディー、始まります。

001 (前書き)

恋愛ものは初めてですので笑

私には好きな人がいたりする。

身長が高くて、格好よくて、頭がよくて、みんなの人気者で、優しく、そして私の幼なじみ。

鷹島翔くん。

でも、そんな完璧な翔くんがモテない訳もなく、

んー、というか、実際問題モテ過ぎて困る（本人がね）ほどモテる。でも、何故か彼女ができたと聞いたことがない。

告白してくる人を片っ端から断ってるらしい。

その理由を本人に聞いたことがあった。

「別に俺、好きでもない人とは付き合う気がないからね。別に好きでもないでもない人に告白されたら、はーちゃんもそうするでしょう？」

って、にこやかに言われた記憶がある。

まあそれは一理あるけど、翔くんがいうとただの厭味にしか聞こえないよ。

多分その気はないんだろうけど…。

あ、因みに、はーちゃんとは私のこと。

本名が相沢花だからはーちゃん。

まあ地味で冴えない私の恋なんて所詮、何もならず終わるに決まってる…。

だから、せめて、今のまま幼なじみとして側に居たい。そう願ってた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8907y/>

私が君を好きな理由

2011年11月26日20時48分発行